

半年間の留学が終わって

慶北大学校
ソンヘジ

こんにちは。私は韓国慶北大学からの交換留学生ソンヘジです。私は大学1年生の時からお茶の水女子大学での交換留学を望んでいたので実際に交換留学が決まった時、喜びと不安であふれた日のことを今でも思い出します。しかし、コロナウイルスにより派遣が先延ばしになってしまいました。その間は本当に留学できるか、東京に行けるかという不安ばかりでした。そしてついに2021年の後期にオンラインでお茶の水女子大学の授業を受けられるようになりました。留学生の入国が制限され、混乱している中でも授業のために尽力してくださった先生方と学校関係者の方々に、深い感謝を伝えたいです。

オンラインでの留学なので、普段の韓国での授業とあまり変わらないだろう、という私の予想とは違って、慣れないことも多かったです。その中でも一番難しかったことは‘日本語で話す’ということでした。今まで私は韓国で日本語の理論中心の勉強をしていたので日本語で話した経験が本当に少なかったです。また、今学期が始まる前にも留学が本当にできるかどうか不確実な状況だったので、事前練習なしに急に日本語で話さなければならない状況に置かれて、最初はとても難しかったです。しかし、色んな授業を通じて先生の質問に答えたり、他の留学生の発言を聞いてだんだん慣れてきました。その学生たちは私と同じ留学生だったので、様々な国の状況と様々な人の考えを聞くこともできました。

また、私の専攻とは全く違う科目で普段あまり関心がなかった分野の授業も聞きました。大変で途中で辞めたいと思ったこともありましたが、グループ活動をしな



がら日本人の学生たちとコミュニケーションをとったり、今までやったことのない課題を一緒にしました。そしてプロジェクトが終わった時、嬉しさを感じました。お茶大生の方々のおかげで無事に終わらせることができたと思います。それで私もこれから学校で留学生に会ったら、私がもらった思いやりを分け合いたいと思いました。

一学期が本当に早く過ぎました。今振り返ってみると、留学を通じて一番私にとって役に立ったのは、現在自分の足りない部分を発見することができたことだと思います。これからお茶の水女子大学での経験を生かして、もっと成長して行きたいと思っています。改めて本当にありがとうございました。

一学期が本当に早く過ぎました。今振り返ってみると、留学を通じて一番私にとって役に立ったのは、現在自分の足りない部分を発見することができたことだと思います。これからお茶の水女子大学での経験を生かして、もっと成長して行きたいと思っています。改めて本当にありがとうございました。